

VIII 社会福祉協議会の活動

VIII 社会福祉協議会の活動

1 社会福祉協議会

米沢市社会福祉協議会は、市民誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、社会福祉活動を行うことにより地域福祉の向上を図ることを目的に社会福祉法に基づいて設置されている民間の団体であり、社会福祉活動は、活動の指針となる第5期米沢市地域福祉活動計画（令和2年度～令和6年度）を策定し、住民一人ひとりの努力、住民同士の相互扶助をとおして地域の福祉力を高める活動に取り組んでいます。

2 組織体制（令和2年5月31日現在）

執行機関					
理 事 会 1 0					
会 長	1	監 事	3		
副 会 長	2				
常務理事	1				
理 事	6	事 務 局	7 8	総務課	3 7
				総務係	3
				敬師学童クラブ	6
議決機関		窪田児童センター		9	
評議員会 2 4		上郷児童センター		1 0	
		ひまわり学園		8	
社会福祉協議会		地域福祉課		2 3	
1 7 支部		地域福祉係		1 4	
		ボランティアセンター		1	
		地域活動支援センター		3	
		高齢者デイサービス事業所		4	
		生活支援課		1 7	
		生活支援係		5	
		地域包括支援センター		7	
		権利擁護センター		1	
		居宅介護支援事業所		3	

3 社協会員・会費

社会福祉協議会は、市民のみなさんの福祉活動への協力と参加を進めるため普通会費・通常賛助会費・特別賛助会費制度を取り入れ、必要に応じた福祉サービスを提供できるよう地域福祉・在宅福祉の充実に努めています。

住み慣れた地域で暮らし続けるために、市民のみなさんが社協会員となっただき地域福祉を支えています。

(1) 年会費

普通会員	本市に世帯を有する世帯主とする。	年額 600 円以上
通常賛助会員	本市内の個人及び法人並びに団体で本会の主旨に賛同して入会した者とする。	年間 3,000 円以上
特別賛助会員	本会の主旨に賛同する個人及び法人並びに団体で入会した者とする。	年間 10,000 円以上

(2) 会員・会費の状況

		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
普通会員（世帯）		32,553	29,334	29,287	29,277	29,275
賛助 会員	個人	105	91	93	95	88
	事業所	115	104	106	106	102
会費額（円）		14,392,060	14,201,800	14,226,580	14,066,060	940,000

4 主な事業

メインテーマ「なせば成る！愛があふれる福祉の輪」

基本目標「お互いに助け合い支えあうまちをつくろう」

～基本計画 1 つたえる（広報・啓発）

地域住民の福祉活動を推進していくため、見やすくわかりやすい広報紙を作成するとともに、SNSの活用やマスコミの協力を得ながら情報発信に努めていきます。また、福祉教育事業や福祉イベント等を通し福祉活動に対する気運を高めてもらうよう取り組んでいきます。

実施計画	具体的な事業等
1. 福祉情報を発信する	○社協だより「ほのぼの」年5回発行 ○社協パンフレット・ホームページの充実 ○てくてくマップ情報紙の更新
2. 福祉教育・福祉学習（福祉共育）をすすめる	○福祉教育・福祉学習（福祉共育）プログラム作成 ○福祉指定校事業、福祉指定校担当者会議 ○福祉体験学習の推進
3. 福祉イベントを開催する	○第30回米沢市・市民福祉大会の開催 ○第26回米沢市生涯学習フェスティバル参加

～基本計画２～ つながる（連携・協働）

身近な地域でお互いにゆるやかな見守りや声かけを行い気にかける関係性ができるよう行政やコミュニティセンター、支部社協、民児協、関係機関等と連携し研修会や座談会等を開催していきます。

実施計画	具体的な事業等
1. 住民同士のつながりを強化する	○お互いさまの関係づくりの推進 ○ゆるやか見守り、声かけの推進 ○町内福祉部活動の推進 ○防災研修会の開催 ○町内見守り（防災）マップの作成
2. 支部社協活動を支援する	○支部社協福祉活動指針（福祉８策）の推進 ○町内会長・町内福祉部長等研修会 ○おもしろな福祉座談会
3. 社会福祉法人の公益的な取組を推進する	○米沢市社会福祉法人連絡協議会との協働事業

～基本計画３～ つくる（活動・拠点）

誰もが元気に活躍できる地域や気軽に交流できる集いの場を推進します。また、ボランティア活動について身近で気軽に参加していただける活動を中心にPRを強化するとともに、今後のボランティア活動の在り方について活動者から意見をいただく機会を作ります。

実施計画	具体的な事業等
1. 誰もが元気に活躍できる地域をつくる	○学び合う研修会開催に向けた情報収集
2. 集いの場づくりを広める	○ふれあい・いきいきサロン、ふれあい子育てサロン活動支援 ○カフェや食堂などとの連携 (地域の集いの場や情報交換の場になっているので、有効活用できる方法を検討していきます。) ○地域食堂（こども食堂・みんなの食堂）支援 (地域の居場所づくりや多世代交流、孤食防止となる地域食堂の立ち上げを支援していきます。) ○障がい者とのふれあいのつどい ○障がい者の集いの場「にこ・かふえ」 ○ふれあい会食会の支援 ○高齢者いきがい事業 ○高齢者いきいきデイサービス（市委託事業） ○地域活動支援センター（市委託事業）
3. ボランティア活動をすすめる	○ボランティアセンターの運営 ○除雪ボランティアセンターの設置運営 ○災害ボランティアセンターの運営準備
4. 外出支援の実施に向けて検討する	○関係機関との情報交換

5. 活動基盤を強化する	○自主財源の確保 ○共同募金会の協力 ○福祉団体事務局受託 （米沢市民生委員児童委員連合協議会 米沢市老人クラブ連合会（きららクラブ米沢） 山形県共同募金会・米沢市共同募金委員会 米沢市ボランティア連絡協議会） ○福祉団体への助成 （米沢市ボランティア連絡協議会 米沢地区保護司会 米沢遺族連合会 米沢針灸按摩マッサージ師会 米沢市更生保護女性会 米沢市民生委員児童委員連合協議会 米沢手話サークル「年輪」手話サークル「つみ木」） ○会の運営 理事会 評議員会 監査 正副会長会 支部長会
--------------	---

参考資料

「ボランティア登録者数の内訳と推移」

（単位：人）

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
団体会員数	1,313	1,158	1,263	1,156
個人登録者	66	66	88	88
除雪ボランティア登録者	102	546	235	0
災害ボランティア登録者	0	0	15	130
合 計	1,481	1,770	1,601	1,374

～基本計画4～ ささえる（相談・支援）

地域共生社会の実現に向けて、様々な福祉相談を一体的に受付する福祉総合相談を設置し、行政や関係機関と連携していきます。また、誰もが住み慣れた地域でいきいきと生活ができるよう、地域包括ケアシステムの推進に協力していきます。

実施計画	具体的な事業等
1. 福祉の総合相談窓口を設置する	○福祉相談を一体的に対応する「福祉総合相談窓口」での対応 ○米沢市生活自立支援センター（市受託事業） ○山形県生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）・米沢市社会福祉資金貸付事業 ○米沢善意銀行 ○制度の狭間にある方への支援 ○関係機関との情報交換

2. 権利擁護センターを設置する	○成年後見制度の利用促進 ○福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業） ○法人後見事業 ○任意後見事業や死後事務委任契約の検討
3. 地域包括ケアシステムの推進に協力する	○地域包括支援センター（西部圏域・南部圏域）の運営（市受託事業） ○米沢市生活支援体制整備事業（市受託事業） ○米沢市高齢者見守り支援事業（市受託事業） ○米沢市高齢者ホームヘルプサービス事業（市受託事業） ○給食配送サービス事業（ふれあい型・生活支援型） ○居宅介護支援事業

地域における利用者本位の福祉サービスをめざし、住み慣れた地域で暮らし続けることを支えるため、地域福祉活動と連携した事業を展開していきます。

1. 指定管理事業	○窪田児童センター・上郷児童センターの管理、経営と窪田・上郷の各学童クラブの運営 ○ひまわり学園の管理、経営
2. 受託事業	○意思疎通支援事業 ○福祉バス運営管理事業

